



今年度のゴールに向けて！

早いもので2月も後半を迎えます。2月の初めの放送朝礼で、今月の和風月名である「如月」について話をしました。春の訪れを感じる日があるかと思えば、厳寒の日もある2月です。冷たい風が吹き、耳を真っ赤にして登校する子どもたちですが、運動場では、寒さを吹き飛ばしてペース走や長縄にチャレンジする子どもたちの元気な姿が見られます。子どもたちの歓声にいつも包まれている常盤小学校です。前向きに学ぼうとする常盤小の子どもたち。今年度のゴールに向け、1年間の学びを確かなものにしていきたいと思ひます。コロナ禍の中、お子様の健康管理など、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。



授業の質の向上を目指して

児童が自ら学びに向かう授業を！



常盤小学校では「授業で勝負！」を合言葉に、児童主体で子どもたちの考える力を伸ばす授業にむけて職員研修を続けてきました。先日、最後の研究授業を開き、全ての学年の研究の総まとめができました。学校評価児童アンケートでは、「授業がよく分る」89%「先生や友達の話をよく聞いて一生懸命勉強している」93%という結果になりました。児童が自分の力の伸びや頑張りを実感でき、自ら学びに向かう授業を目指してさらに改善を進めていきたいと思ひます。



児童1人1台 パソコン型タブレットによる授業開始

先日、学校のネットワーク環境が整備され、児童1人1人パソコン型タブレットを活用した授業実践が本校でも開始されました。左の写真は、6年生のプログラミング学習の様子です。児童が入力したプログラムに応じて正方形や三角形、多角形が描かれます。論理的に筋道を立てて考えることが要求されます。子どもたちは、必要に応じて友達と情報交換を行いながら大変熱心に学習に取り組んでいました。今後は学習のツールとして活用したり、自分の考えをまとめたり表現したりするツールとして、また個別学習のツールとしたりするなど、有効な活用を考えていきたいと思ひます。

寒さを吹き飛ばして！



体力づくりの一環としてペース走に取り組んでいます。自分のペースで5分間走り続けます。冷たい向かい風の日もありましたが、子どもたちは元気に取り組んでいます。コロナに負けない体力を身につけたいですね。



中学校体験入学 中学校の教室で中学校の先生から

スムーズな中学進学に向け、総社西中学区で実践している小中連携行事「中学校体験入学」を開催しました。6年生の児童は、西中の教室で、西中の先生から、英語や国語などの授業を受けました。後半は、西中の生徒による部活動紹介がありました。本校の先輩も多く参加し、子どもたちにとって楽しい会になりました。中学進学に向け、希望や期待が膨らむことを願っています。

盛り上がるあいさつ運動 がんばる6年生！



登校時間、正門に子どもたちの元気なあいさつの声が響いています。6年生児童を中心に工夫を重ねながら多くの児童があいさつ運動に取り組んでいます。あいさつは、相手に心を開く第一歩です。明るく気持ちのよいあいさつができるときわっこを目指して全校で取り組んでいきたいと思ひます。学校評価児童アンケートでは「あいさつを進んでいる」89%でした。この数値が1%でも上がるようにチーム常盤で頑張りましょう！

心がほっと！

先日、出張に行くため靴を履き替えていると目の前で低学年の女子がノートや筆箱を廊下に落としてしまいました。バラバラになった鉛筆を拾おうとすると、通りかかった中学年の男子が、私よりも先に手早く拾い上げ優しく差しだしていました。その当たり前のような行動に心が温まりました。